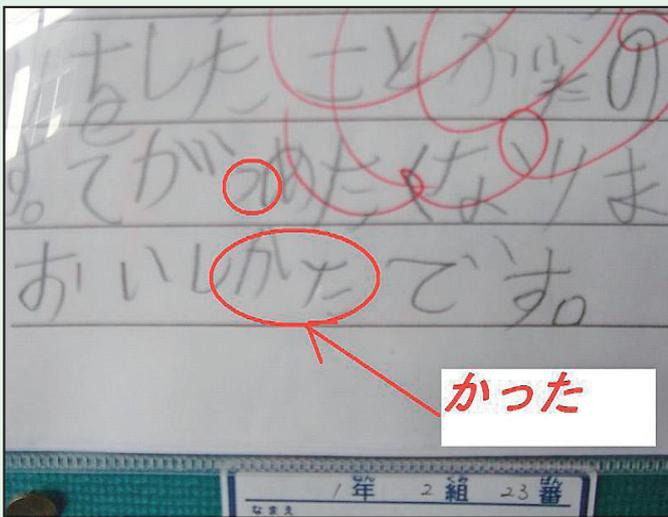


## 聞いたことばを文章で書くときに、文字が抜け落ちることがありませんか

### 【研究を行った背景】

学校教育の中では、児童生徒が教員の音声情報を聞き取り、それを頭の中で「書き言葉に」変換して、文章表記するという一連の学習活動の営みがあります。また、子どもは自分の頭の中で思考したものを、「書き言葉」として表現する活動も日常的に行われます。通常の学級に在籍し特別な教育的支援を必要とする発達障害児、あるいはその疑いがもたれる児童生徒の中には「書き言葉」の表記の際に、日本語の特殊音節と言われる促音や拗音などにおいて、誤りがおきることが学校現場では確認されることがあります。本研究では、研究の対象を、書き言葉において間違えやすい日本語の特殊音節に視点をあて、脳に届く「音声情報」と「書き言葉」の関係から、その音声情報の特性を調べ、なぜ「書き言葉」に誤りが起きるのか、その原因の一端を探りました。



### 【研究結果】

日本語のスペクトログラムを作成して検討を行った結果、考えられる原因を、整理しました。

促音「っ」については、「っ」のように、音のONに対応した音韻では構成されておらず、「急激な息止めによる音のOFF」状態にあるにもかかわらず、「っ」を表記するということが確認できました。聴覚印象は、視覚的な文字の大小である「つ・っ」という関係ではないということです。このことは、視覚情報の「○○○」と聴覚印象を結びつけるときに、配慮が必要な点と思われる。

\*「長音」「拗長音」の結果は報告書に掲載

### 【研究結果からの提言】

本研究では、「書き言葉」として表記を誤りやすい語句に原因がないかというところで、促音・長音・拗長音の単語の分析を行いました。促音は、具体的な音韻情報が存在するのではなく、急激な息止めでおかつ音声情報がない状態に対して表記する文字であることが分かりました。「つまる音」という表現がなされることがありますが、長音についても表記上の母音と実際に耳に届く音韻とは異なる場合があることが分かりました。指導法に工夫が必要です。

### 【研究結果の効果・効用】

平成18年4月1日から、学習障害者及び注意欠陥多動性障害者が新たに「通級による指導」の対象に加わりました。このことに対して、文部科学省初等中等教育局特別支援教育課から、「就学指導資料」(補遺)が示されました。その中では、学習障害により困難を示す領域として、聞く能力、話す能力、読む能力、書く能力、計算する能力、推論する能力に困難を示す場合が指摘されています。そして、学習障害のある児童生徒の教育的対応方法の一つに、『文章や文字を音読する能力を高めるための指導』として、次のような解説が行われました。

音読が苦手な場合には、聴覚的処理(文字を音声等に変換すること)に困難がある場合と、視覚的処理(視覚的な情報をとらえること)に困難がある場合がある。聴覚的処理に困難がある場合には、「がっこう」を「○○○○」をとらえられるようにするなど、音を視覚的にとらえる指導を行う。また、視覚的処理に困難がある場合には、文字単位ではなく、そのまとまりである単語全体としてとらえるように指導を行う。

(平成18年7月 就学指導資料補遺 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課より引用)

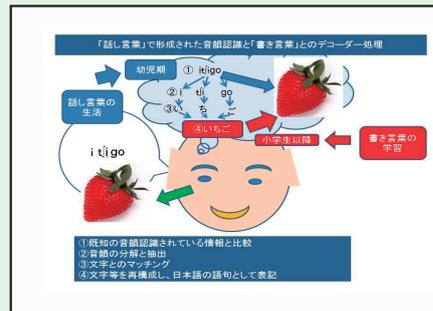
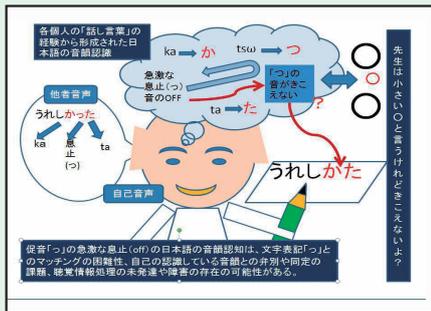
以上の解説に対する指導方法の開発に迫ることができました。

## 【研究結果の活用】

1. 指導方法の工夫
2. 教員の音声に関する基礎知識の向上
3. 音韻認識のメカニズムを理解した、特別な支援の必要性

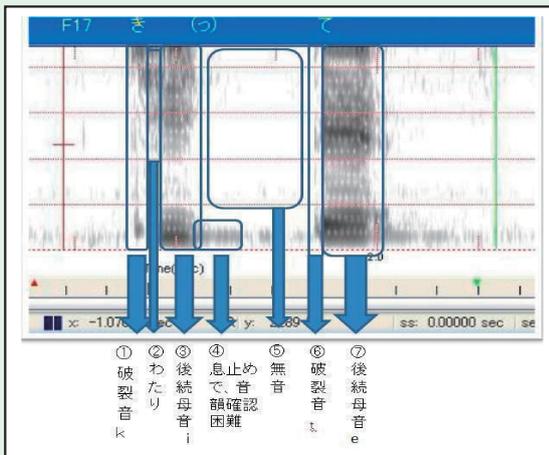
「きって」「きって」「き て」の視覚・聴覚情報の対比

促音（例）	視覚・聴覚	具体的な 視覚・聴覚情報
「きって」	文字の大小	○ ○ ○
	聴取される音韻	[k i] [t s u] [t e]
	音の○N・○FF	○N ○N ○N
「きって」	文字の大小	○ ○ ○
	聴取される音韻	[k i] 息止・無音 [t e]
	音の○N・○FF	○N ○N 急な○FF
「き て」	文字の大小	○ ○
	聴取される音韻	[k i] [t e]
	音の○N・○FF	○N ○N



## 【関連情報】

「きって」のスペクトログラムについて



\* 研究報告書から

本リーフレットは、研究所で行った次の研究を基に作成しています。

## 【研究課題名】

通常の学級で学習する障害のある子どもの日本語の音韻・音節の認識に関する研究－書き言葉において間違いやすい日本語の特殊音節の特性の分析－

## 【研究組織】

研究代表者 藤本裕人  
研究分担者 藤井茂樹  
西牧謙吾  
海津亜希子

## 【問い合わせ先】

企画部 藤本裕人  
メールアドレス fujimoto@nise.go.jp